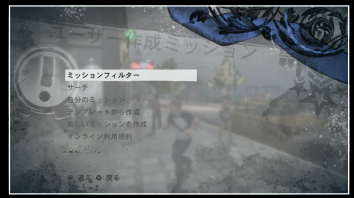
ユーザー作成コンテンツ (UGC)

自分だけのオリジナルミッションを作ろう

ストーリーがある程度まで進むと、ポーズメニューに「ユーザー作成ミッション」の項目が新たに追加されます。ここではプレイヤー自らミッションを作成・プレイすることができます。また、作成したミッションをサーバーにアップロードして、ほかのプレイヤーに挑戦してもらうほか、ほかのプレイヤーが作成したミッションを楽しむことも可能です。



[ユーザー作成コンテンツメニュー]

UGCサーバーに接続	PlayStation®Network を使って UGC サーバーに接続します。
ミッションフィルター	UGC サブミッションのフィルターを適用した内容を、ゲーム中に反映し表示することができます。
サーチ	テキストを入力して UGC サブミッションを検索し、プレイ / リミックスすることができます。また、リストに追加を行うことで [ミッションフィルター] の [プレイリスト] に反映することができます。
自分のミッション	自分で作成中にセーブしたミッションや、リミックスしたミッションが登録されます。
テンプレートから作成	最初から収録されているUGC サブミッションをプレイ / リミックスすることができます。
新しいミッションを作成	新しくミッションを作成します。
オンライン利用規約	オンラインサービス利用規約を確認することができます。

※「自分のミッション」にある [編集] では選択した UGC サブミッションを編集、「サーチ」「自分のミッション」「テンプレートから作成」にある [リミックス] では、選択した UGC サブミッションを別の UGC サブミッションとして編集することができます。

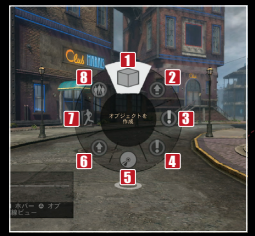
[UGC画面のポーズメニュー]

オプション	本編と同様の設定を行うことができます。
現在のミッションをプレイ	作成したミッションをプレイすることができます。
ミッションデザイナーを終了	UGC を終了して本編を再開します。
UGCサーバーに接続	PlayStation®Network を使って UGC サーバーに接続します。

"PlayStation" is a registered trademark of Sony Computer Entertainment Inc.
"XMB" and " クロスメディアバー " are trademarks of Sony Corporation and Sony Computer Entertainment Inc.

UGCメニューを使ってミッションを作成

「新しいミッションを作成」を選択すると UGC の画面に切り替わり、その場所からミッションの作成を始めることができます。基本的な操作方法は解説書の 8 ページに記載している「各種メニュー画面の操作」と同じですが、UGC では L1 ボタンでカーソル位置を上昇、L2 ボタンで下降することが可能です。また、●ボタンを押すと下記の 8 項目に分類された UGC メニューが表示されます。なお、本タイトルのゲームデータを削除すると、PlayStation®3 本体に作成してある全てのユーザーの「自分のミッション」に保存されている UGC のデータが消えてしまうので注意してください。



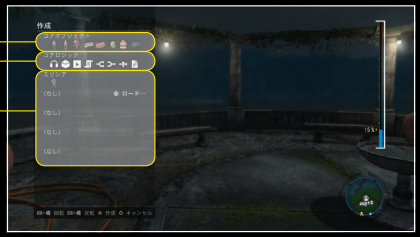
UGCメニュー

1 オブジェクトを作成	ミッションの作成に必要なオブジェクトが揃っており、登場させたいキャラクターやオブジェクト、ミッションの目的などを配置することができます。この項目は △ボタンでも表示されます。一部のキャラクターは、本編を進行することで追加されます。
2 すべてのミッションオブジェクトをカーソルに移動	配置済みのオブジェクトを、すべてカーソル位置周辺に移動することができます。
3 ここからミッションをプレイ	カーソルの地点から、作成途中のミッションをプレイすることができます。
4 ミッションをはじめからプレイ	「ミッション開始」のオブジェクトを配置した場所から、ミッションをプレイすることができます。
5 セーブ	作成中の UGC サブミッションをセーブすることができます。セーブしたミッションは UGC メニューの「自分のミッション」に保存されます。
6 ミッションをアップロード	作成したミッションをサーバーにアップロードすることができます。なお、一日に同じミッションをアップロードできる回数は 5 回です。
7 終了	UGC を終了し、カーソルの位置から本編を再開します。
8 グループを編集	各オブジェクトに設定したいグループを作成することができます。

ユーザー作成コンテンツ（UGC）

「オブジェクトを作成」でオブジェクトを配置

ミッションを作成するには、「オブジェクトを作成」を選んでさまざまなオブジェクトを配置する必要があります。そのカテゴリは大きく分けて３種類あり、「コアオブジェクト」では市民や障害物、「コアロジック」ではミッションの目的やイベントに関わるシステム、「ロード・・・」では敵キャラクターやアイテムなどを配置することが可能です。なお、UGC 開始地点に置かれた２つのオブジェクトのうち、「ミッション開始」はミッションのスタート位置、「コアロジック」に該当する「ミッション成功」はミッションクリアを示すものです。



各オブジェクトを個別に編集する方法

配置したオブジェクトにカーソルを合わせて ◉ボタンを押すと、オブジェクト専用のメニュー画面が表示されます。ここでは選択したオブジェクトの移動や削除、編集などを行うことができます（編集は▣ボタンでも行えます）。これらメニューの項目や、編集可能な項目は選択したオブジェクトによって異なり、「ミッション開始」は複製と削除が行えず、「ミッション成功」は１つしかない場合は削除できません。

オブジェクトを配置できる上限

オブジェクトを配置すると画面右端に表示された「ゲージ」が上昇し、100%になるとそれ以上オブジェクトを配置することができなくなります。ゲージが 100%になったら、不要なオブジェクトを「削除」で消去しましょう。

各キャラクターの見た目を設定

「コアオブジェクト」で配置できる市民は男性と女性に分かれており、旅行者や労働者などの見た目を変更することができます。敵を配置するには、空の状態になった「（なし）」の項目より「ロード…」を行い、設置したい敵やアイテムなどを選びましょう。各キャラクターともに、「編集」で HP やアクションを設定することができ、敵によっては武器タイプを設定することも可能です。

「コアロジック」のオブジェクトを接続

「コアロジック」のオブジェクトには、ケーブルかそれを挿し込む穴があり、互いに接続することで複雑なイベントの発生条件やシステムを設定することができます。接続はケーブルが出ているオブジェクトにカーソルを合わせて △ボタンを押す、もしくはそのオブジェクトのメニュー画面から「アウトプットを接続」を選び、穴があるオブジェクトに重ねて ◉ボタンを押すと完了します。なお、接続済みのケーブルにカーソルを合わせて ◉ボタンを押すと、ケーブル専用のメニュー画面が表示されます。

グループ作成でキャラクターの団体行動が可能

UGC メニューの「グループを編集」では、オブジェクトごとに設定可能なグループを作成することができます。グループを作成することで配置した各オブジェクトが管理しやすくなるほか、行動条件を決める「コアロジック」のオブジェクトと同じグループに属している複数のキャラクターに、同じアクションをとらせるといったことが可能になります。なお、作成したグループは各オブジェクトの「編集」から選択できます。

ユーザー作成コンテンツ（UGC）

作成したミッションをプレイ

UGC サブミッションを作成して UGC を終了すると、「ミッション開始」を配置した場所に緑色の❶マークが表示されます（ダウンロードした UGC サブミッションにも同様のマークが表示されます）。ミッションをスタートする場合は R1 ボタン、編集する場合は●ボタンを押しましょう。なお、ミッションプレイ中はポーズメニューから編集、リスタート、放棄が可能です。

ミッションのアップロード／ダウンロード

PlayStation®3 をインターネットに接続していると、下記の方法で作成したミッションをアップロード、またはほかのプレイヤーが作成したミッションをダウンロードすることができます。

［アップロードの手順］

UGC メニューから「ミッションをアップロード」を選択すると、自動的にアップロードが開始します。

［ダウンロードの手順］

UGC のポーズメニューから「ユーザー作成ミッション」→「ミッションフィルター」を選ぶと、ミッションをダウンロードできるようになります。ダウンロード終了後、「ユーザー作成ミッション」を閉じると本編にダウンロードしたミッションが出現します。

※アップロードやダウンロードを行う際は事前に PlayStation®Network のアカウントを取得する必要があります。PlayStation®Network については、PlayStation®3 本体の取扱説明書またはユーザーズガイド（オンラインマニュアル）を参照してください。ユーザーズガイド（オンラインマニュアル）は PlayStation®3 本体の XMB™ で［ネットワーク］→［オンラインマニュアル］を選択するか、パソコンで http://manuals.playstation.net/document/ にアクセスすると参照できます。

※「ミッション開始」などでテキストを入力する際、ほかのプレイヤーが不快になるような文章は入力せず、住所やメールアドレスなどの個人情報を漏らさないようにしましょう。